

様式第 23 号 (第 51 条、第 56 条、第 56 条の 2、第 57 条関係)

第一種圧力容器明細書

種 類					
形 式					
① 最高使用圧力					MPa
					MPa
最高・最低使用温度		最 高	℃	最 低	℃
第一種 圧力 容器	内 容 積				m ³
	胴	材 料		最 大 内 径	
				mm	
		長 さ		板 の 厚 さ	
			mm		
	鏡板又は管板	材 料	形 式	すみの丸みの内半径	板 の 厚 さ
				mm	mm
	ふ た 板	材 料	形 式	板 の 厚 さ	フランジ部の厚さ
				mm	mm
	ス テ ー	種 類	材 料	径	胴、鏡板等との取付方法
			mm		
			mm		
ふた板締付けボルト	材 料		呼 び 径	数	
			mm		
胴の長手継手の種類及び効率					

の 構	マンホール、掃除穴、検査穴等の大きさ及び数	種	類	大	き	さ	数
				mm×		mm	
						mm	
						mm	
造	管	材	料	外	径	厚	さ
					mm		mm
② 安全弁その他の安全装置		種	類	形	式	呼	び
						径	個
						mm	数
						mm	
製造者名及び製造年月		年 月					
工作責任者氏名							
※ 構造検査又は使用検査の別 (いずれかを○で囲む)		構造検査 ・ 使用検査					
※ 水圧試験圧力		MPa					
※ 検査場所及び検査年月日		年 月 日					
※ 刻印番号							
※ 検査者の所属及び氏名							
※ 摘要							

備考

- ①及び②の欄は、間接加熱式第一種圧力容器にあつては、上欄は被加熱物側について、下欄は熱源側について、それぞれ記入すること。
- ②の欄の「種類」の項には、ばね安全弁、逃がし弁等の別を、同欄の「形式」の項には、揚程式、全量式等の別を記入すること。
- ※印を付してある欄は、申請者において記入しないこと。
- 第一種圧力容器の構造を示す図面を添付すること。